

新聞で見る静岡大学 2025年度

2026年3月

種別表示 ● 教育・学生 ■ 研究 ◆ 地域連携・社会貢献 ▲ その他(管理運営等)(内容によっては、表示以外の種別にも関連のある場合があります)

掲載日	新聞社	面	種別	部局等	教職員名等	記事内容
03/01	静岡	朝13	◆		川原博満客員教授	会長を務める伊豆市環境審議会が第2次環境基本計画案を「おおむね適切」として市長に答申
03/02	静岡	朝20	◆	人文社会科学部/研究科	山本義彦名誉教授	焼津市で行われた、核兵器廃絶を呼びかける募参行進に参加、護憲や核兵器禁止条約批准の重要性を訴えた
03/03	静岡	朝12	●			静岡銀行、ヤマハと共同で、地域の子どもがまちの魅力や産業を学び、郷土愛を育む「しずおかキッズアカデミー」のイベントを開催
03/03	静岡	朝14	◆	教育学部/研究科	小和田哲男名誉教授	アクトシティ浜松にて、「青壮年期の徳川家康と浜松城」をテーマに講演、約800人が参加
03/04	静岡	朝6	▲	人文社会科学部/研究科	楊海英教授	「時評」日本は隣国との関係について模索し直す課題に直面している
03/04	静岡	朝26	▲	人文社会科学部/研究科	本多隆成名誉教授	徳川家康研究第一人者の同名誉教授が死去
03/04 03/11	毎日 読売	夕6 朝30	■	情報学部/専攻	宮崎真教授	研究紹介「狙い球に合わせて一本足打法：球速に応じた最適なタイミング制御を可能にする脳の仕組み」
03/05	中日	朝15	●	教育学部/研究科	藤井基貴准教授	静岡キャンパスにて、インドネシアの学生ら約40人が防災教育のワークショップに参加
03/06	朝日	朝21	■	発酵とサステナブルな地域社会研究所 登呂農耕文化研究所		登呂遺跡の赤米を使用した日本酒を披露
03/07	中日	朝31	●		学生 細谷さん	原子力・エネルギー問題について、県内の高校への調査協力を依頼するなど尽力
03/07	静岡	朝4	●			県庁を訪れたグアム経済開発機構が静岡大との交流について言及、また現地企業でのインターンシップに参加した学生らがその取組について紹介
03/07	静岡	朝20	◆	グローバル共創科学部		バスケットボールBリーグ2部ベルテックス静岡と包括連携協定を締結
03/07	静岡	朝26	◆	防災総合センター	岩田孝仁客員教授	「東日本大震災15年静岡は今」伊豆地域約半数の地区が観光や漁業への影響を考慮して防潮堤の新設等をしないと合意したことを受けコメント
03/08	静岡	朝25	◆	人文社会科学部/研究科	本庄淳志教授	都道府県版ジェンダー・ギャップ指数で、静岡県が経済分野の指数で全国44位となったことを受けてコメント
03/08	読売	朝26	▲		日詰一幸学長	「トップが語る」人口減少や少子高齢化など、社会問題にどう向き合っていくべきか、総合大学が果たすべき役割について語る
03/09	静岡	朝11	●	データ駆動型ソリューション研究所	学生 大谷さん	包括連携協定を締結している藤枝市が提供した市立図書館に関するデータを活用して分析、考察した結果を発表
03/10	静岡	朝22	◆	防災総合センター	岩田孝仁客員教授	「東日本大震災15年静岡は今」東海地震説が静岡県の防災に貢献した点を挙げつつ、行政がインフラ整備と組み合わせた施策を行うことの重要性を指摘
03/10	静岡	朝15	●		学生 野崎さん	起業を目指す学生らのコミュニティ「ドゥア・トライブ・ハママツ」の活動成果発表会でこれまでの学びや考案したビジネスプランについて説明
03/10	朝日	朝2	◆	防災総合センター	牛山素行教授	発災時における警察や消防の退避ルールを積極的に公表し、住民に共有するべきであり、救助活動においてもまずは自身の安全確保が重要であることへの理解が進んでほしいと話した
03/11	静岡	朝9	●	情報学部/専攻	学生	静岡銀行本部タワーにて、競争が激化する預金の確保に向け考案したアイデアを発表
03/11	静岡	朝1	◆			県内の大学や自治体、企業などで構成する公益社団法人「地域・大学コンソーシアム」が新年度、機能を強化し、産学官の連携強化に向けた協議体へ発展移行する
03/12 03/12 03/12 03/12 03/12 03/14	静岡 朝日 読売 中日 日経 毎日	朝25 朝21 朝23 朝28 朝35 朝23	◆		日詰一幸学長	浜松市などで作る「静岡大学・浜松医科大学 統合・再編促進期成同盟会」の意見交換会に出席
03/12	静岡	朝4	◆	電子工学研究所	川田善正教授	会長を務める県産業教育審議会が県教育委員会に「専門高校等におけるこれからの時代に対応した産業教育の在り方」との諮問に対する答申を行った
03/14	静岡 中日	朝4 朝30	●			浜松市と県西部の大学機関10団体との協議体設立に向けた初会合が開かれた
03/15	静岡	朝16	●	教育学部/研究科	鎌塚優子学部長	教育学部創基150周年の記念式典を開催

掲載日	新聞社	面	種別	部局等	教職員名等	記事内容
03/17	朝日	朝21	■	キャンパスミュージアム 人文社会科学部/研究科	篠原和夫教授	静岡キャンパス内の古墳を3Dデジタル技術等で記録し、公開を目指す取組みが進行中
03/17	静岡	朝11	●		学生サークル「静岡大学ロボットファクトリー」	写真特集「輝く浜松・遠州」 活動の紹介
03/17	静岡	朝33	▲	教育学部/研究科	加藤英明准教授	「識者談話」 世界最大のトカゲ、コモドオオトカゲが今春県内のは虫類動物園に来ることについてコメント
03/17	静岡	朝11	●		学生 ライシさん	外国人留学生を支援するNPO法人ケイズが開催した留学生日本語弁論大会で優勝
03/17	静岡	朝12	●		学生 中野さん	静岡市と韓国の学生が交流する「静岡・釜山新挑戦通信使友好事業」の報告会にて研修を通じて学んだことを発表
03/17	静岡	朝13	●		学生 加藤さん	感謝などを短歌形式で表現して親子の絆を強める「親守詩（おやもりうた）」の第13回県大会一般の部で県大会賞を受賞
03/17	静岡	朝9	▲			図書館前まで運行する県内初導入の「連節バス」運行開始日が発表
03/17 03/23	朝日 毎日	朝21	▲			静岡キャンパスにて、県内の路線バス会社で初めて導入することとなった、連節バスの出発式を開催
03/17	日経	朝6	◆	防災総合センター	小山真人客員教授 原田賢治准教授	静岡県防災・原子力学会の第2回会合に参加
03/18	静岡 中日	朝16 朝17	●			浜松地区の卒業式がアクロシティ浜松で開催、工学部、情報学部の卒業生、大学院修了生計1100人が出席
03/18	静岡	朝17	●	情報学部/専攻	学生 坂口さん	浜松市周辺の大学生等が、地元企業の協力を得て中心市街地活性化策を企画する「若者が考えるまちプロジェクト」の成果発表会にて、浜松の坂道マップをテーマに発表する
03/19	静岡	朝16	●	情報学部/専攻	杉山岳弘教授 ゼミ生ら	天竜区の国指定重要無形民俗文化財「西浦（にしうれ）の田楽」を映像で紹介するデジタルアーカイブサイトの制作に取り組む
03/19	静岡	朝17	●		学生 岡田さん	静岡ガス株式会社の「奨学金制度情報交換会」にて1年間の勉強等の成果を発表
03/19	中日	朝13	■	人文社会科学部/研究科	白井千晶教授	家族や自分自身のことで悩む人たちに向けて、多様な家族の在り方があることを伝える書籍「13歳からの家族の研究」を出版
03/19	中日	朝13	●	農学部/専攻	一家崇志准教授 お茶サークル「一煎」秋吉さん	お茶の研究者らで構成される茶学術研究会が総会と講演会を開催、同准教授が副会長に選出
03/20	朝日 中日	朝25 朝34	◆		森下祐一客員教授	部会長を務める、リニア中央新幹線静岡工区の影響を議論する県の専門部会の終了後、「環境を守るための計画ができた」と評価
03/20	静岡	朝20	◆	教育学部/研究科	小和田哲男名誉教授	静岡市駿河区のグランシップにて、県内の城をテーマにした歴史トークショーを開催
03/23	静岡	朝12	●			県や関係団体などと構成する高校生カーボンニュートラル・ラボ実行委員会が主催で、高校生が脱炭素を考えるワークショップ「アオハル！エコロジーラボ」の最終発表会を開催
03/23	静岡	朝1	◆	防災総合センター	牛山素行教授	県内自治体で津波警報発表時の避難対象範囲を見直す動きがある中、各地域の事情を踏まえ、単に縮小の是非を論じるのではなく、柔軟かつ自律的な判断を行うことの重要性を指摘
03/24	静岡	朝4	◆	農学部/専攻	檜本正明准教授	委員長代理を務める、有識者で構成する「森の力再生事業」の評価委員会が、県に2026年度から10年間の第3期事業に向けた提言書を提出
03/24	静岡	朝14	◆		森下祐一客員教授	南アルプスに関する研究会で、リニア中央新幹線工事が環境に与える影響を解説
03/24	静岡 中日	朝13 朝22	◆	高柳記念未来技術創造館		浜松まつりで掲げられる、「イ」の字の受像に成功してから100周年を迎えることを記念した風のデザインを担当
03/25	静岡	朝14	●			静岡キャンパスの卒業式を挙行、学部卒業生や大学院の修了生計約1400人が出席
03/25	静岡	朝27	◆	人文社会科学部/研究科	井柳美紀教授	掛川市で副市長不再任の余波が拡大する状況を受けてコメント
03/26	中日	朝14	■	情報学部/専攻 農学部/専攻 工学部/専攻	木谷友哉教授 長尾遼准教授 松尾廣伸准教授	産学連携に積極的に取り組む研究者をたたえる「浜松いわた信用金庫産学連携大賞」を木谷教授が、「静岡大学産学連携奨励賞」を長尾淳教諭と松尾准教授が受賞
03/27	読売	朝26	■	農学部/専攻	一家崇志准教授	「オンリーワン」 静大発ベンチャーとしてクラフトジンを製造する「Aoi Gin Craft Technology」の活動紹介
03/27	朝日	朝23	◆		森下祐一客員教授	水資源などの部会長を務める、リニア中央新幹線工事に係る県の専門部会終了後にコメント、今後も調査や対策が続くことを強調

掲載日	新聞社	面	種別	部局等	教職員名等	記事内容
03/28	静岡	朝15	●		学生 杉山さん	内閣府青年国際交流事業の活動報告を池上教育長に行った
03/29	中日	朝29	▲		日誌一幸学長	浜松医大との統合再編に関するインタビュー記事
03/31	静岡	朝28	▲		日誌一幸学長	インタビュー記事 「静岡大の”総合知”を結集させて、県の発展に貢献する」との考えを示す
03/31	静岡	朝14	◆		土居英二名誉教授	地域活性化をテーマに、川根本町等の住民でつくる「大井川鉄道全線復旧を支援する会」が開催したフォーラムでアドバイザーを務めた
03/31	静岡 朝日	朝13 朝23	◆		静岡大棚田研究会	NPO法人せんがまち棚田倶楽部とつくる実行委員会が、菊川市の千榎棚田で田んぼを灯籠で彩る「あぜ道アート」を開催
03/31	中日	朝15	●	教育学部/研究科	川原崎知洋准教授	静岡市のカフェ「支留比亚珈琲」の店内が、静大生のグラフィックアートで彩られる
03/31	朝日	朝21	◆	防災総合センター	牛山素行教授	委員長を務める、陸前高田市の津波避難計画策定アドバイザー会議を2023年7月から8回開き、経過報告書を市長に提出

2026年2月

種別表示 ● 教育・学生 ■ 研究 ◆ 地域連携・社会貢献 ▲ その他(管理運営等)(内容によっては、表示以外の種別にも関連のある場合があります)

掲載日	新聞社	面	種別	部局等	教職員名等	記事内容
02/01	静岡	朝11	●	グローバル共創科学部		静岡キャンパスで犯罪被害者支援に関する講義を聴講
02/02	読売	朝13	■	農学部/専攻	竹内純准教授 轟泰司教授	京都大などとの共同研究、多年草のオオバコがダンゴムシによる食害を避ける防御機能の仕組みを解明と発表
02/04 02/27	静岡 朝日	朝31 朝27	◆	防災総合センター 工学部/専攻	岩田孝仁客員教授 小杉素子准教授	台風15号に伴う災害対応を検証してきた県の有識者検討委員会が、報告書をまとめ塚本副知事に提出
02/04	静岡	朝31	◆	教育学部/研究科	石原剛志教授	放課後児童クラブで低学年が優先されるため、4年生ごろから入所が困難になる状況が続いている状況を受けコメント
02/05	静岡	朝13	◆	教育学部/研究科	村山功教授	委員長として、静岡市立2高校の在り方検討委員会の全会合内容を取りまとめた提案書を中村教育長に提出
02/06	静岡	朝13	◆	防災総合センター	原田賢治准教授	副会長を務める、湖西市津波防災地域づくり推進協議会の会合終了後にコメント
02/08	朝日	朝29	◆		大村慎一客員教授	候補者名が書かれた投票用紙の写真を添え、投票済みであることを示すSNS投稿について、公職選挙法違反に抵触する恐れがあることを解説
02/09	静岡	朝12	◆	子どもレジリエンス研究所	小林明子教授	企業で「レジリエンス講座」を開講
02/10	静岡	朝1 朝33	◆	農学部/専攻	西村拓也特任教授	富士市で開かれた「サンフロント21懇話会」で基調講演を務めた
02/10	静岡	朝6	▲	防災総合センター	小山真人客員教授	「時評」南海トラフ地震が伊豆諸島を含む近隣火山の噴火を誘発する可能性は常に考えておくべきである
02/11	静岡	朝6	▲	防災総合センター	鈴木款客員教授	「時評」極渦の弱化による漁業への影響について解説
02/11	静岡	朝16	●	人文社会科学部/研究科	山本達也教授	留学生と県内の中高生が、多文化共生のあり方について共に考えるイベント「留学生と学ぼう！」を開催
02/11	静岡	朝16	◆	教育学部/研究科	塩田真吾准教授	静大発ベンチャー一般社団法人「プロフェッショナルを全ての学校に」が味の素と共同で食と生活の関係を学ぶ公開出張授業を実施
02/11 02/21	中日 毎日	朝29 朝23	■	農学部/専攻	一家崇志准教授	静大発ベンチャー「Aoi Gin Craft Technology」が静岡県産の素材を使ったクラフトジンの開発に取り組む
02/12	静岡	朝12	◆	教育学部/研究科	白井嘉尚名誉教授	絵画作品の全国公募展「第2回アートイン静岡」で審査員を務めた
02/13	静岡	朝18	◆	人文社会科学部/研究科	本庄淳志教授	定期掲載「賛否万論」 日本の労働環境が抱える課題とは、現行制度の問題点や今度の制度設計の方向性について語る
02/14	中日	朝15	■	人口動態と就労環境研究所	荻野達史教授	「若者の進路意識から見える未来のカタチ」と題し、シンポジウムを開催
02/14	静岡	朝27	◆	人文社会科学部/研究科	太田隆之教授	再生備品を返礼品に活用することについて見解を示した
02/14	静岡	朝4	●		学生高塚さん	県公式YouTubeチャンネル「しずおかメディアチャンネル」の学生特派員による活動報告会にて、塚本副知事に自身の活動について紹介
02/15 02/16	静岡 中日	別冊朝3 夕6	■	教育学部/研究科		2007年に女子学生3人のグループが参加した、国際的な小惑星探索プロジェクトで発見した二つの小惑星について、「Shizuoka」「Okunoto」と命名と発表
02/15	静岡	朝25	◆	グローバル共創科学部	池田恵子教授	静岡市の組織改編により「男女共同参画」を冠した課が無くなることを受け、望ましくないと見解を述べた

掲載日	新聞社	面	種別	部局等	教職員名等	記事内容
02/17	中日	朝13	■	キャンパスミュージアム 人文社会科学部/研究科	篠原和太教授	静岡キャンパスで発掘された7世紀頃の古墳を公開
02/17	静岡	朝4	◆	グローバル共創科学部	水谷洋一教授	会長を務める、県地球温暖化防止県民会議を開催
02/19	静岡	朝27	▲			静岡大二次試験、倍率4.0倍、志願者数6085人
02/19	静岡 中日	朝23 朝11	▲			国公立大学2次試験出願状況
02/19	静岡	朝17	●	理学部/専攻	後藤寛貴助教	指導教官を務めた、未来の科学者養成スクール（FSS）受講生らが県教育委員会を訪れ、「日本学生科学賞」で最高賞の内閣総理大臣賞の受賞を報告
02/19	日経	朝40	◆			静大発ベンチャー企業「SUiCTE（スイクト）」が人工衛星向けカメラに搭載するイメージセンサーの試験生産を開始
02/20	静岡	朝18	◆	教育学部/研究科	小和田哲男名誉教授	県内の城をテーマにした歴史トークショーを開催、県東部の城と戦国大名の歴史を解説
02/21	静岡 日経	朝9 朝6	■	工学部/専攻	菊池将一准教授	機械工業技術の発展に貢献した研究者を顕彰する、第6回やらまいか特別賞に選出
02/21	静岡	朝24	◆	情報学部/専攻		地域全体の魅力向上を図る「館山寺エリア活性化プロジェクト」に参画
02/25	中日	朝19	◆	工学部/専攻	佐々木哲朗教授	静岡大学、中日新聞東海本社の連携講座「イメージング技術の世界に迫る」の最終講座で「未来を透かすテラヘルツの眼～薬やプラスチックを”見抜く”テラヘルツ波のチカラ～」と題し講演
02/26	静岡	朝15	■	キャンパスミュージアム 人文社会科学部/研究科	篠原和太教授	ドローンやカメラを使用し、静岡キャンパスで発掘された古墳群の3Dデータ化に取り組む様子を一般公開
02/26	静岡	朝30	▲			静岡キャンパスにて、5学部の志願者約1680人が二次試験に臨む
02/26	中日	朝26	▲			静岡大二次試験前期始まる（募集人員1052人に対し、志願者数は2700人）
02/27	静岡	朝6	▲	情報学部/専攻	笹原恵教授	「時評」 選択的夫婦別姓と同性婚の実現は差別を撤廃するための人権施策であり、日本においてジェンダー平等を実現するための一歩となる
02/27	静岡	朝16	●		学生 西ヶ谷さん	県と企業が共同で運営する防災アプリ「クロスゼロforファミリー」の新機能リリースイベントに参加、「防災に関心がない人でも手軽にできる」とコメント
02/27	日経	朝	◆			大学が参画している、電気自動車（EV）向け蓄電池の共同利用に向けた実証実験に関する報道陣向け説明会が開催
02/28	静岡 朝日 日経	朝24 朝27 朝35	◆		日詰一幸学長ら	記者懇談会を開催
02/28	静岡	朝24	◆	防災総合センター	増沢武弘客員教授	会長を務める、リニア中央新幹線南アルプストンネル工事に伴う環境影響について議論する静岡市の事業影響評価協議会を開いた
02/28	中日	朝16	■	教育学部/研究科	小和田哲男名誉教授	定期連載「つながる三遠南信」 1月の講演会で豊臣秀吉の逸話を紹介

2026年1月

種別表示 ● 教育・学生 ■ 研究 ◆ 地域連携・社会貢献 ▲ その他(管理運営等)(内容によっては、表示以外の種別にも関連のある場合があります)

掲載日	新聞社	面	種別	部局等	教職員名等	記事内容
01/01	静岡	朝1	■			県西部大学間の連携強化や地域参加の促進に向け、浜松市主導で10大学の協議体設立へ
01/03	毎日	朝19	◆	人文社会科学部/研究科	井柳美紀教授	「鈴木知事に聞く(上)」として鈴木康友知事にインタビュー
01/04	毎日	朝25	◆	人文社会科学部/研究科	井柳美紀教授	「鈴木知事に聞く(下)」として鈴木康友知事にインタビュー
01/04	静岡	朝13	◆	カーボンニュートラル推進本部		県の温暖化対策アプリ「クルポ」を活用し、キャンパス内で脱炭素化の取組みに力を入れる
01/05	静岡	朝11	◆	教育学部/研究科	小和田哲男名誉教授	掛川市の発掘調査で江戸時代末期の玉石積み石垣が見つかったことについて、「画期的な成果」とコメント
01/06	静岡	朝15	●		管弦楽団	第114回定期演奏会をアクトシティ浜松で開催
01/06	静岡	朝6	▲	防災総合センター	牛山素行副センター長	「時評」さまざまな情報をもとに、広い視野から災害について考えていくことが重要
01/08	中日	朝13	◆	工学部/専攻	加瀬裕貴助教	静岡大学、中日新聞東海本社の連携講座「イメージング技術の世界に迫る」の第4回講座で「XR（クロス・リアリティー）がつかぐ現実と不可視の世界」と題し講演
01/09	静岡	朝1	◆	教育学部/研究科	塩田真吾准教授	人工知能(AI)の教育現場での活用状況を踏まえ、今後の学校教育の未来についてコメント
01/09	朝日	朝3	■	人文社会科学部/研究科 発酵とサステナブルな地域社会研究所	大原志麻教授	連載「ひと」発酵研の活動を中心にこれまでの活動について紹介

掲載日	新聞社	面	種別	部局等	教職員名等	記事内容
01/10	静岡	朝25	◆	大学教育センター	滑田明暢准教授	監修に当たった、育休・産休制度を活用して休業する人の業務を代替する「フォロー従業員」を対象にした意識調査の結果を受けてコメント
01/12	静岡	朝1	◆	教育学部/研究科 子どもレジリエンス研究所	小林朋子教授	策定組織の委員長を務めた、教育プログラム「静岡県版SEL－新・人間関係づくりプログラム」について「積極的に活用してほしい」とコメント
01/17	静岡	朝26	◆	防災総合センター 工学部/専攻	岩田孝仁客員教授 小杉素子准教授	委員を務める、災害対応の改善を図るため県が設置した危機管理分野の有識者で構成する有識者検討委員会の第3回会合が開かれた
01/20	静岡 中日	朝14 朝15	●	教育学部/研究科	藤井基貴准教授	損害保険ジャパン、県などと構成する産官学民連携の静岡防災教育推進協議会が防災イベント「静岡BOUSAI Edu EXPO2026」を開催
01/21	中日	朝11	◆	教育学部/研究科	小和田哲男名誉教授	「遠州における豊臣兄弟の足跡」と題して講演会を実施
01/22	静岡	朝4	◆			静岡ガスや静岡市など10者が連携して、電気自動車（EV）で使う交換式蓄電池のシェアリングサービスの実証実験が進行中
01/22	静岡	朝13	◆	教育学部/研究科	村山功教授	委員長を務める、静岡市立2高校の在り方検討委員会の最終会合を開いた
01/22	静岡	朝13	●	情報学部/専攻	学生 片岩さん、大川さん	「浜松市ウェルビーイングアイデアコンテスト」で大学生・大学院生・専門学生の部で優秀賞を獲得
01/23	静岡	朝25	●	教育学部/研究科	藤井基貴准教授	制作した防災啓発の絵本や紙芝居が、米スタンフォード大学の研究機関に属するフーヴァー文書館に配架
01/25	静岡	朝23	■	農学部/専攻	花岡創准教授	神奈川県立自然環境保全センターと開発した新品種「春風（はるな）」が、県農林技術研究所森林・林業研究センターの無花粉スギ品種改良の取組の中で紹介
01/26	静岡	朝11	●	グローバル共創科学部	立花由美子講師	複数人が短い詩をリレーのようにつなぐ「連詩」を体験するワークショップを主催
01/26	朝日	朝19	●		静岡大学吹奏楽団	第59回県管打楽器アンサンブルコンテストの大学の部で最優秀の朝日新聞社賞を受賞
01/26	静岡	朝12	■		カサレト・ベアトリス特任教授	NPO法人海の環境と生物資源研究会さくらえびラボがイベント「サクラえびの『今』を探る」を開催
01/28	静岡	朝6	▲	防災総合センター	岩田孝仁客員教授	「時評」電力会社のデータ不正について言及「当該企業はもとより、政府も徹底的な原因究明と改善策を打ち出す必要がある」
01/29	静岡	朝1	◆	教育学部/研究科	島田桂吾准教授	県内の全日制私立校43校の約半数にあたる22校が授業料等、新入生が学校に支払う納付金の引き上げを検討していることを受けコメント
01/29 01/31	静岡 読売	朝9 朝32	■	情報学部/専攻	山本泰生准教授	ヤマハ発動機と人工知能（AI）を活用した教育システム「FIELDS（フィールズ）」を開発
01/30	静岡	朝23	■	教育学部/研究科		2007年に女子学生3人のグループが参加した、国際的な小惑星探索プロジェクトで発見した二つの小惑星について、「Shizuoka」「Okunoto」と命名と発表
01/31	静岡	朝30	◆	防災総合センター 工学部/専攻	岩田孝仁客員教授 小杉素子准教授	委員を務める、災害対応を検証する県の有識者検討委員会の第4回会合が開かれた

2025年12月

種別表示 ● 教育・学生 ■ 研究 ◆ 地域連携・社会貢献 ▲ その他(管理運営等)(内容によっては、表示以外の種別にも関連のある場合もあります)

掲載日	新聞社	面	種別	部局等	教職員名等	記事内容
12/01	中日	朝8	●	工学部/専攻	「地域と学生をつなぐ会 しずおかコネク」代表 野田さん（学生）	代表を務める県内の大学生と企業団体をつなぎ、社会課題の解決を目指す任意団体「地域と学生をつなぐ会 しずおかコネク」の活動紹介
12/01	中日	朝8	◆	教育学部/研究科	鎌塚優子学部長	掛川市教育委員会と教員の資質向上や教科教育の充実などを目的とする相互連携協定を締結
12/01	静岡	朝21	▲	グローバル共創科学部	正木祐史教授	再審開始決定への検察官上訴の禁止を柱とする法改正が求められるという意見に賛同
12/02 12/02 12/03 12/12 12/17 12/31	静岡 日経 日経 朝日 朝日 朝日	朝21 朝22 朝12 朝23 朝23 朝17	■	理学部/専攻		国立大学9校が、教育・研究・社会貢献など多様な分野で広域連携を図る「理学部連携協定」を締結
12/02	静岡	朝14	●	国際連携推進機構	栗井光一郎機構長	県内企業や自治体と協力してアジア地域の人材を育てる産官学連携事業「アジアブリッジプログラム（ABP）」の開設10周年記念式典を開催
12/02	静岡	朝6	▲	人文社会科学部/研究科	楊海英教授	『時評』今後の日本は中央アジアの国々との外交が重要
12/02	静岡	朝15	●	グローバル共創科学部	坪井秀二准教授	学生が考えたビジネスプランを提案する「イノベーション・スタートアップ」の最終発表会を開催
12/02	静岡	朝13	●		学生 窪田さん	県市町対抗駅伝裾野市チームの壮行会に出席

掲載日	新聞社	面	種別	部局等	教職員名等	記事内容
12/03	日経	朝6	◆	子どもレジリエンス研究所	小林朋子教授	同研究所が開発した”立ち直る力”を養う「レジリエンスプログラム」を県内企業5社が導入
12/04	静岡	朝13	◆	工学部/専攻	福田充宏工学部長	浜松市主催のインドの学生に関心のある市内企業を対象にしたセミナー内で、インドとの連携やインド人留学生へのキャリア支援について報告
12/04	静岡	朝14	●		学生サークル「静岡大学学生防災ネットワーク」	JR静岡駅構内にて、地震への備えや、地域防災訓練への参加を呼びかける啓発活動を実施
12/04	静岡	朝25	●	工学部/専攻	能見研究室学生 松崎さんら	9月に国際宇宙ステーションから放出された超小型人工衛星「蓬莱（STARS-Me2）」の通信不具合解消に向け奮闘
12/05	静岡	朝8	●		学生 蝦名さん	県市長対抗駅伝に出場する焼津市チームの紹介
12/06	静岡	朝9	▲			しずてつジャストラインが大学構内にバス停を新設し、4月から「連節バス」を運航予定
12/06	静岡	朝17	●	グローバル共創科学部	学生 三輪さん	焼津市内で生産・販売される発酵食品の魅力を伝えるマルシェを開催
12/06 12/11 12/12	伊豆 東京 読売		◆	人文社会科学部/研究科	井柳美紀教授	伊東市長選挙を前に、現在の状況、今後の見通しについて解説
12/09	静岡	朝6	▲	人文社会科学部/研究科	白井千晶教授	『時評』養子縁組・里親制度の認知向上について
12/10	静岡	朝27	▲	防災総合センター	岩田孝仁客員教授	青森県沖で起きた地震により「後発地震注意報」が発表されたことを受け、障害者等の支援など最大限避難しなくて済む環境づくりを各家庭で進めてほしいとコメント
12/10	中日	朝13	▲	工学部/専攻	中野貴之教授	静岡大学、中日新聞東海本社の連携講座「イメージング技術の世界に迫る」の第3回講座で「中性子でイメージングを～半導体中性子検出器の実現に向けて～」と題し講演
12/10	日経	朝39	▲	防災総合センター	岩田孝仁客員教授	「北海道・三陸沖後発地震注意報」が発表されたことを受け、家庭での日頃の備えや避難時の要支援者に関する再確認の必要性について言及
12/11	静岡	朝15	●		学生	舞踊指導に協力した、静岡市の中薬科小が児童が考案した「神楽舞」を初上演
12/12	毎日	朝19	●	教育学部/研究科	藤井基貴准教授	優れた防災教育の取組を表彰する「ぼうさい甲子園」にて、研究室が奨励賞を受賞
12/13 12/13 12/13 12/14 12/14	静岡 中日 日経 毎日 読売	朝4 朝30 朝6 朝22 朝29	■	情報学部/専攻 工学部/専攻 電子工学研究所	小西達裕情報学部長 福田充宏工学部長 青木徹所長	静岡市、浜松医科大学と、地域の課題解決や研究機能強化を目的とした「医工情官・地域連携協定」を締結
12/14	読売	朝29	▲		大村慎一客員教授	伊東市長選挙について、見解を述べる
12/17 12/17 12/17 12/17 12/20	静岡 朝日 中日 日経 毎日	朝4 朝21 朝24 朝6 朝25	■	情報学部/専攻 工学部/専攻 電子工学研究所	小西達裕情報学部長 福田充宏工学部長 青木徹所長	浜松市、浜松医科大学と教育、学術研究、健康・医療、福祉、産業振興について相互協力、連携を進めること目指し、包括連携協定を締結
12/17	静岡	朝16	●	情報学部/専攻		データ分析や統計学の基礎を学ぶ授業「情報Ⅰ」に連携して取り組んだ、川根高校が成果発表会を開催
12/17	中日	朝15	●	人文社会科学部/研究科	井柳美紀教授 政治学ゼミの学生ら	県議会議員と学生による意見交換会に参加
12/17	中日	朝15	●		陸上競技部	第87回東海学生駅伝対校選手権大会と第19回東海学生女子駅伝対校選手権大会に出場し、男女ともに7位
12/17	静岡	朝4	▲	人文社会科学部/研究科	井柳美紀教授	伊東市長選挙の結果について解説
12/18	静岡	朝29	◆	教育学部/研究科	塩田真吾准教授	教員不祥事対策として開発した「場面強制想像法」が高齢者の詐欺被害防止のために活用
12/19	静岡	朝26	◆	防災総合センター 工学部/専攻	岩田孝仁客員教授 小杉素子准教授	委員を務める、災害対応の改善を図るため県が設置した危機管理分野の有識者で構成する有識者検討委員会の第2回会合が開かれた
12/20	静岡	朝4	◆	工学部/専攻	川田善正教授	県教育委員に任命
12/20	中日	朝12	●	工学部/専攻	学生	1年時の必修授業「工学基礎実習・創造教育実習」の一環として実施の、ロボットの性能を競う学内コンテストを開催
12/20	静岡	朝4	◆			静岡大に留学経験のある、ブラジル県人会の川崎会長が県庁を訪れ、同会の活動について知事に報告
12/20	静岡	朝12	▲		高柳健次郎氏	『清流』99年目のクリスマスと題し、電子式テレビ・高柳健次郎氏が紹介される
12/21	静岡	朝13	●		学生 大石さんら	「全国学生クリスマス献血キャンペーン」にボランティアとして参加

掲載日	新聞社	面	種別	部局等	教職員名等	記事内容
12/22	静岡	朝20	▲			静大発ベンチャー企業「SUiCTE（スイクト）」、浜松市の「ファンドサポート事業」の採択を受け、海外製にほぼ独占されている「宇宙用カメラモジュール」の開発へ
12/23	静岡	朝14	■	工学部/専攻	立岡浩一教授 菊池将一准教授	電子科学分野の優れた研究を表彰する高柳賞の贈呈式にて、立岡教授が最高賞の高柳記念賞、菊池准教授が若手研究者らが対象の高柳研究奨励賞を受賞
12/24	静岡	朝15	◆	グローバル共創科学部	池田恵子教授	委員を務める静岡市の市政変革研究会の臨時会に出席、人口減少の原因について男女に分けて分析する必要性について言及
12/24	静岡	朝27	▲	工学部/専攻	富田靖正教授	火災増加の要因について、リチウムイオン電池を含む機器の急増と分析
12/25	中日	朝14	◆	教育学部/研究科	小和田哲男名誉教授	国史跡・横須賀城跡三の丸の発掘調査で、玉石積み石垣が出土したことを受けてコメント
12/25	静岡	朝16	●	教育学部/研究科		小中学生の科学的な問題解決能力を育む講座「静岡STEAMフューチャースクール」の発表会を開催
12/25	静岡	朝15	◆			静岡新聞社との連携講座を開催、第二次世界大戦後、捕虜としてシベリアに連行され、収容所で強制労働をさせられた加藤源一さんが自身の抑留体験を語った
12/27	静岡	朝21	▲	地域創造学環 農学部/専攻	横山義昭名誉教授 山本昭元農学部事務長	叙位叙勲 正四位瑞宝中綬章（横山氏） 正七位瑞宝双光章（山本氏）
12/30	毎日	朝15	▲		OB中西さん	ニューイヤー駅伝選手リストに掲載
12/30	静岡	朝18	▲	工学部/専攻 電子工学研究所	水品静夫名誉教授	「墓碑銘2025」マイクロ波の研究に長年携わり、1994～97年に同大電子工学研究所長を務めた
12/30	静岡	朝18	▲	教育学部/研究科	杉山明博名誉教授	「墓碑銘2025」木を用いた造形作品と研究で知られ、全国各地での展覧会や著書などを通じて教育活動にも尽力した。長泉町のベルナルド・ビュフェ美術館の館長も務めた
12/30	静岡	朝11	◆	人文社会科学部/研究科 理学部/専攻 農学部/専攻 グローバル共創科学部	横田宏樹教授 徳岡徹教授 飯尾淳弘教授 板倉美奈子教授	サステナビリティセンターが小中高生らを対象としたイベント「森から考えるカーボンニュートラルな社会」を開催、講義や体験企画を実施
12/31	静岡	朝10	◆	サステナビリティセンター	堂園俊彦センター長	持続可能な環境配慮型社会の構築に貢献した大学等を表彰する「サステイナブルキャンパス賞」大学運営・地域連携部門で奨励賞を初受賞
12/31	朝日	朝17	■	農学部/専攻	木村洋子教授	静大発ベンチャー企業「スウィースト」がアルコールを作る能力が低い酵母を活かした発酵シロップを開発

2025年11月

種別表示 ● 教育・学生 ■ 研究 ◆ 地域連携・社会貢献 ▲ その他(管理運営等)(内容によっては、表示以外の種別にも関連のある場合もあります)

掲載日	新聞社	面	種別	部局等	教職員名等	記事内容
11/01	静岡	朝24	■	人文社会科学部/研究科	山岡拓也教授	浜松市の洞窟遺跡「行者穴遺跡」で、後期旧石器時代の石器や動物の骨を含む文化層を発掘
11/02	中日	朝13	▲	情報学部/専攻	石川翔吾准教授	「文工融合30年 静岡大学情報学部 リレーコラム」第1回『介護現場の「見える化」』
11/03	静岡 朝日 毎日 読売 日経	朝15 朝28 朝21 朝29 朝29	▲	工学部/専攻	深林太計志名誉教授	秋の叙勲 瑞宝中綬章
11/05	静岡	朝6	▲	防災総合センター	小山真人客員教授	「時評」地震調査委員会が今後30年以内の南海トラフ地震の発生確率について、従来よりも低い数値(20～50%)を初めて示した理由について解説
11/06	静岡	朝16	◆	理学部/専攻	カサレト・ベアトリス特任教授	理学部の研究グループが母体となる、NPO法人「海の環境と生物資源研究会さくらえびラボ」が特別展示を開催
11/06	中日	朝9	◆	工学部/専攻	福田充宏工学部長	ソミックトランスフォーメーションの作業支援ロボット「SUPPOT（サポット）」を使用する産学連携プロジェクトを開始
11/06 11/08	静岡 読売	朝16 朝30	◆	人文社会科学部/研究科	OB村田慎二郎氏	「国境なき医師団日本」の事務局長を務める同氏がキャンパスフェスタの開催に合わせ、人文社会科学部系同窓会「岳陵会」主催で講演
11/07 11/13	中日 静岡	朝13 朝16	■		静大OBのボランティア団体 「ノーベルポート」	留学生の生活を支援する同団体が、着物の着付け体験と音楽コンサートを開催
11/07	静岡	朝16	◆	理学部/専攻	木村浩之教授	部会長を務める、静岡市の太陽光発電所の適切な設置等を目的にした条例制定に向けた検討部会の初会合が開かれた

掲載日	新聞社	面	種別	部局等	教職員名等	記事内容
11/07 11/15	静岡 中日	朝9 朝12	●		お茶サークル「一煎」 浅野さんら	掛川市の「茶の庭」と「和紅茶TEAラミス」を共同開発
11/09	中日	朝13	▲	情報学部/専攻	金鎮赫准教授	『文工融合30年 静岡大学情報学部 リレーコラム』 第2回『自分専用の「コーチ」に』
11/11	静岡	朝12	◆	教育学部/研究科	村山功教授	附属静岡中学校にて、中教審教育課程部会長の奈須正裕上智大教授と対談
11/11	静岡	朝11	◆	情報学部/専攻 グローバル共創科学部	望月美希講師 辻本侑生講師	中央大と共同で、西伊豆町の交流拠点「PORTE-IZ（ポルテイズ）」でAIを活用した災害伝承「減災伝承AI」の体験会を開催
11/11 11/18	静岡 朝日	朝10 朝19	◆	教育学部/研究科	川原崎知洋准教授	監修を務め、ゼミ生がデザインを考えた、お茶染めオーナメントを飾り付けたクリスマスツリーをグランシップで展示
11/11 11/11 11/11 11/11 11/12 11/15	静岡 読売 中日 日経 朝日 毎日	朝27 朝25 朝26 朝6 朝17 朝19	■	情報学部/専攻 工学部/専攻 電子工学研究所	小西達裕情報学部長 福田充宏工学部長 青木徹所長	工学部と情報学部が浜松医科大学医学部と、電子工学研究所が浜医大光医学総合研究所とそれぞれ包括連携協定を結んだ
11/12	静岡	朝6	▲	防災総合センター	鈴木款客員教授	「時評」"水素社会"を見据え、可能な限り環境に漏洩させない技術の確立と適切な対策を立てることが必要と述べた
11/12	静岡	朝15	◆	人文社会科学部/研究科	OB村田慎二郎氏	「国境なき医師団日本」の事務局長を務める同氏が袋井高校の創立50周年記念式典で講演
11/13	静岡	朝15	◆	情報学部/専攻	村野正景准教授	「旧浜松銀行協会」を3Dスキャンの技術で撮影・体験するワークショップに協力
11/13	静岡	朝18	◆	教育学部/研究科	村山功教授	委員長を務める静岡市立2高校の在り方を検討する委員会の第4回会合が開かれた
11/13 11/14	静岡 日経	朝30 朝6	◆	防災総合センター 工学部/専攻	岩田孝仁客員教授 小杉素子准教授	災害対応の改善を図るため、県が設置した危機管理分野の有識者で構成する有識者検討委員会の委員に選出された
11/14	静岡	朝14	●	グローバル共創科学部	学生 三輪さん	焼津市内で販売される発酵食品の魅力を伝えるマルシェを開催
11/14 11/21	静岡 毎日	朝18 朝15	●		硬式野球部 漆畑さん	「第8回大学野球オータムフレッシュリーグin静岡」開幕に先立つ会見で意気込みを語った
11/16	静岡	朝16	●	国際連携推進機構	松田紀子教授 比留間洋一講師	アジアからの留学生を育成する「アジアブリッジプログラム（ABP）」開設から今年で10周年
11/16	静岡	朝14	◆	教育学部/研究科	白井嘉尚名誉教授	審査委員長を務めた「第44回どうぶつの絵コンクール」表彰式で講評
11/16	静岡	朝12	●		よさこいサークルお茶ノ子祭々	静岡の食とスポーツの祭典「カンバイ&マルシェ」ステージにてよさこいを披露
11/16	中日	朝13	▲	情報学部/専攻	遠山紗矢香准教授	「文工融合30年 静岡大学情報学部 リレーコラム」第3回『「探求的な学び」後押し』
11/17	静岡	朝11	●	教育学部/研究科	学生	島田高校で開催の教員志望の学生を対象にした島田市教育長との座談会に参加
11/18	静岡	朝14	◆	人文社会科学部/研究科	山本達也教授ら	静岡キャンパスで行われた「キャンパスフェスタ」の一環で、催し「留学生と遊ぼう」を開催
11/18	静岡	朝25	◆	技術部	楠賢司技術長	浜松市で開かれた県地学会にて、浜松城本丸石垣に関する調査の成果について説明
11/18	静岡	朝13	◆	理学部/専攻		理学部の研究グループが母体となるNPO法人「海の環境と生物資源研究会さくらえびラボ」が「駿河湾の環境と生態系の不思議」と題したワークショップを開催
11/19	静岡	朝13	◆	人文社会科学部/研究科	藤井真生教授	審査員長を務める「県高校総合文化祭郷土研究発表大会」で講評
11/20	静岡	朝5	◆	教育学部/研究科	塩田真吾准教授	県議会のSNS適正利用対策特別委員会でSNS利用の教育・啓発について意見を述べた
11/20	静岡	朝13	◆	理学部/専攻	徳岡徹教授	連携団体として参加している伊豆市の「はちくぼ山麓につながるプロジェクト」の「一社一村しずおか運動」の認定式が開催
11/20	日経	朝22	■	農学部/専攻	西村拓也特任教授	開発に関わった、内外装に木を利用した電気自動車「あきたもくまる」の完成に際し、今後の普及に対して期待のコメント
11/22	中日	朝21	▲	農学部/専攻	森田明雄教授	日本茶業中央会が選ぶ2025年度の茶業功績者に選出
11/23	静岡	朝12	●	教育学部/研究科	鎌塚優子学部長	掛川市教育委員会と教員の資質向上や教科教育の充実などを目的とする相互連携協定を締結
11/23	静岡	朝14	◆	人文社会科学部/研究科	井柳美紀教授	26年にわたり政治雑誌「月刊うわさ静岡」を発行した村本山雨楼の孫・村本理恵子さんに講演を依頼し、同氏の県内で初となる講演が実現
11/23	中日	朝13	▲	情報学部/専攻	原田伸一郎教授	「文工融合30年 静岡大学情報学部 リレーコラム」第4回『人工の「人格」どう扱う』
11/23	静岡	朝9	●		硬式野球部	「第8回大学野球オータムフレッシュリーグin静岡」が開幕
11/24	静岡	朝11	▲	工学部/専攻	能見公博教授	浜松市の複合施設なゆた・浜北で浜北科学クラブの創立50周年記念事業の一環として「宇宙エレベーター、宇宙デブリ除去に向けた静大宇宙開発」と題し講演

掲載日	新聞社	面	種別	部局等	教職員名等	記事内容
11/25	静岡	朝18	●	工学部/専攻	学生 松本さん	ふじのくに地域・大学コンソーシアム主催の単位互換授業「ふじのくに学（地域の温泉と産業おこし）」のワークショップへの参加を経てコメント
11/25	静岡	朝4	▲	情報学部/専攻	笹原恵教授	「時評」最低賃金について、生活者の論理と事業者の論理、自治体や政府の施策のぶつかり合いの中で決定されると解説
11/25 11/25 11/26	静岡 読売 朝日	朝18 朝23 朝17	◆	防災総合センター	日詰一幸学長 北村晃寿センター長 前田恭伸副センター長 武村雅之客員教授	浜松医科大学地域創生防災支援人材教育センターと共催で南海トラフ地震への備えをテーマとしたシンポジウムを開催
11/26	静岡	朝24	◆	防災総合センター 工学部/専攻	岩田孝仁客員教授 小杉素子准教授	委員を務める、災害対応の改善を図るため、県が設置した危機管理分野の有識者で構成する有識者検討委員会の初会合が開かれた
11/26	静岡	朝25	▲	人文社会科学部/研究科	井柳美紀教授	加茂地域の首長選挙で無投票選挙が多くなっている状況を受け、政治への期待低下につながりかねないと、懸念するコメント
11/27	朝日	朝17	▲	人文社会科学部/研究科	山田健講師	伊東市長選挙を前に、地方自治の観点からのインタビューに答える
11/28	静岡	朝26	◆	人文社会科学部/研究科	井柳美紀教授	コメンテーターを務めた、伊東市長選挙の立候補予定者による討論会を終え、議論が活発になり、関心が高まった中で選挙が行われてほしいとコメント
11/28	静岡	朝18	●		学生 工藤さん	就職支援財団主催の、企業採用担当者向けの就職活動に関するオンライン講座の講師を務めた
11/28	中日	朝15	▲	工学部/専攻	安富啓太准教授	静岡大学、中日新聞東海本社の連携講座「イメージング技術の世界に迫る」の第2回講座で「カメラの目はどこまで進化する？～イメージセンサーの仕組みと最新傾向～」と題し講演
11/28	日経	朝6	◆			静岡ガスが実施する、電気自動車に搭載する交換式蓄電池を共同利用する実証実験に参画
11/28	静岡	朝14	◆	農学部/専攻	森田明雄教授	茶業功績者として紹介 茶の研究者が少なくなっていることを踏まえ、一人でも増えるようにサポートや情報発信に努めたいとコメント
11/29	静岡	朝14	◆	教育学部/研究科	坂口京子教授	しずおか新聞感想文コンクールの審査員を務めた
11/30	中日	朝13	▲	情報学部/専攻	梶原千里准教授	「文工融合30年 静岡大学情報学部 リレーコラム」 第5回『災害時にも医療を継続』

2025年10月

種別表示 ● 教育・学生 ■ 研究 ◆ 地域連携・社会貢献 ▲ その他(管理運営等)(内容によっては、表示以外の種別にも関連のある場合もあります)

掲載日	新聞社	面	種別	部局等	教職員名等	記事内容
10/01	静岡	朝1	▲	防災総合センター	岩田孝仁客員教授	自民党総裁選について 防災等への事前の体制づくりに関する議論の不足について指摘
10/01	静岡	朝6	▲	防災総合センター	牛山素行教授	「時評」 以前に比べて得られる災害情報は多いが、受け手である我々が理解し、何らかの行動に移さなければ効果を発揮しないと述べた
10/01	静岡	朝25	◆		粟井光一郎副学長	県内企業やインドの大学、行政機関などと連携し、企業のインド進出や社会課題解決に強い人材を育成するプログラム「InSPIRE」が始動
10/02 10/05	朝日 静岡	朝17 朝12	◆	教育学部/研究科	川原崎デザイン研究室	お茶染めのクリスマスオーナメント作りのワークショップを「駿府の工房 匠宿」で開催
10/02	中日	朝12	■	情報学部/専攻	小西達裕学部長	国立大初の情報学部設置から30年を迎え、これまでの歩みや今後の展望について語った
10/03	静岡 中日	朝13 朝13	●		学生 シャーカーさんら	秋季入学式を静岡キャンパスで開催、県とアジア諸国の懸け橋となる人材を育てる「アジアブリッジプログラム」の第11期生計16人を迎えた
10/05	中日	朝8	◆	電子工学研究所	青木徹所長	静岡大学、中日新聞東海本社の連携講座が開講、本年度は「イメージング技術の世界に迫る」をテーマに、初回講座は青木電子工学研究所長が「深化するX線イメージング」と題し講演
10/06	静岡	朝9	◆		本多隆成名誉教授	浜松市の「囲碁講演会」にて、囲碁好きだった徳川家康の逸話を語った
10/07	静岡	朝12	▲		静岡大学ロボットファクトリー	防災に関する記者コラム 今夏開かれた「レスキューロボットコンテスト」で最優秀賞に輝いた「静岡大学ロボットファクトリー」について言及
10/08	読売	朝18	◆	情報学部/専攻	丸山友美准教授	静岡大学、読売新聞主催の連続市民講座「時代と地域のチカラ」詳報 「放送メディアは『時代』とどう向き合ってきたか」と題した講演について
10/08	静岡	朝25	▲		水品静夫名誉教授	叙位叙勲 正四位
10/09	静岡	朝9	◆	防災総合センター	岩田孝仁客員教授	県経営者協会の地区別会員交流会にて、「災害に備え、想像力の欠如に陥らない防災」と題して講演
10/09	静岡	朝13	●	地域創造学環	卒業生 村宮さん	菊川市から地域おこし協力隊の委嘱を受けた

掲載日	新聞社	面	種別	部局等	教職員名等	記事内容
10/09	読売	朝20	◆	教育学部/研究科	佐藤正志准教授	静岡大学、読売新聞主催の連続市民講座「時代と地域のチカラ」詳報「身近な公共施設の今後のあり方を考える」がテーマの講演について
10/10	読売	朝24	◆	未来社会デザイン機構	内山智尋准教授	静岡大学、読売新聞主催の連続市民講座「時代と地域のチカラ」詳報「住民自治の可能性を問う」と題した講演について
10/11	静岡	朝11	◆		白井嘉尚名誉教授	審査委員長を務めた第44回どうぶつの絵コンクールで評価に関するコメント
10/11	静岡	朝11	◆	地域創造学環	小二田誠二教授	徳川みらい学会主催の講演会「二丁目遊廓再考」で講師を務めた
10/11	静岡	朝12	●		留学生ら	本学と県立大で受け入れる中国からの留学生らが県庁を訪問
10/11	読売	朝22	◆	人文社会科学部/研究科	長谷川達朗講師	静岡大学、読売新聞主催の連続市民講座「時代と地域のチカラ」詳報「戦後の静岡県における就職と労働」と題した講演について
10/11	静岡	朝23	▲		杉山明博名誉教授	叙位叙勲 正四位
10/14	読売	朝23	●		静岡大学ロボットファクトリー	「レスキューロボットコンテスト2025」にて最高賞のレスキュー工学大賞を受賞
10/15	静岡	朝6	▲	防災総合センター	岩田孝仁客員教授	「時評」牧之原市の竜巻災害時の自衛隊派遣要請についてコメント
10/15 10/19	静岡 中日	朝14 朝11	●		静岡大学学生防災ネットワーク 学生 石井さんら	学生らが防災等について考えるイベント「能登からはじめるラポin浜松」を企画・実施、竜巻による被害を受けた牧之原市での活動について報告
10/15	静岡	朝17	▲		山岳部	創設100周年を記念した特別企画展「ヒマラヤ～未知への挑戦の足跡～」を開催
10/17	静岡	朝27	▲	工学部/専攻	小杉素子准教授	家庭用可燃ごみ袋への記名について、分別への協力率を上げる効果があると述べつつ、プライバシーへの配慮の重要性についてもコメント
10/17	中日	朝13	●		自閉症ボランティアサークル 「スマイル」伊藤さん	第42回中日ボランティア賞を受賞
10/18	静岡	朝11	◆	安全衛生センター		静岡県産業安全衛生大会で県労働基準協会連合会長表彰 優良事業場（安全の部）を受賞
10/21	静岡	朝9	■	情報学部/専攻	杉山岳弘教授	介護入浴機器メーカーの開発に協力
10/21	静岡	朝24	◆	防災総合センター	増沢武弘客員教授	会長を務めるリニア中央新幹線トンネル工事の環境影響について議論する静岡市の事業影響評価協議会が開催
10/21	読売	朝26	◆	情報学部/専攻	藤岡伸明准教授	浜松市のドローン航路を活用した新規事業のアイデア会議に参加
10/21 10/25	中日 静岡	朝14 朝11	▲	電子工学研究所	青木徹所長ら	創立60周年を記念した講演会や研究所ツアーを実施
10/22	静岡	朝26	▲	人文社会科学部/研究科	井柳美紀教授	高市早苗氏が首相に選出されたことを受け、女性初の首相は画期的であり、多くの女性に支持されるような政策を期待したいとコメント
10/22	静岡	朝26	▲	情報学部/専攻	笠原恵教授	高市早苗氏が首相に選出されたことを受け、ジェンダー・ギャップ指数の改善にはつながると話す一方、懸念点についても言及
10/24	静岡	朝14	●		静岡大管弦楽団	NPO法人掛川文化クラブ主催の成果発表会に出演
10/25	静岡	朝22	◆	イノベーション社会連携推進機構	木村雅和特任教授	委員を務める静岡新聞社主催の「第41回読者と報道委員会」にて他委員と意見交換
10/25	静岡	朝24	▲	防災総合センター	牛山素行教授	地震に備えて、家具類の転倒防止策の重要性が改めて示唆されたとコメント
10/26	静岡	朝1	▲	情報学部/専攻	加瀬裕貴助教	「昭和100年 静岡の記録」特集 「イノベーション継承 テレビ発祥・浜松」高柳記念未来技術創造館を案内
10/26	朝日	朝23	●		静岡大学吹奏楽団	第73回全日本吹奏楽コンクールで銀賞を受賞
10/27	静岡	朝10	●	情報学部/専攻	学生 山根さん	浜松市周辺の大学生らが中心市街地活性化に向けた企画を実施する「若者が考えるプロジェクト」が開始、情報発信に取り組む中で動画制作に挑戦したいと意気込みを語った
10/28	静岡	朝16	◆	教育学部/研究科		「トップガン教育システム協議会」が小中学生理科研究プレゼンテーションコンテストの審査と表彰式を実施
10/28	静岡	朝1	▲	電子工学研究所	川人祥二教授 学生 奥山さん	「昭和100年 静岡の記録」特集 「イノベーション継承 テレビ発祥・浜松」イメージセンサーに関する解説
10/28	静岡	朝16	●		学生 前田さん	志太3市の学生のUIターン促進に向けた「地域プロデュース会議」に参加してコメント
10/28	朝日	朝8	▲		鈴木秀美理事	「インターネットを健全な空間にするために」と題したシンポジウム内で、メディアの積極性に期待したいとコメント
10/29	静岡	朝1	▲	電子工学研究所	青木徹所長	「昭和100年 静岡の記録」特集 「イノベーション継承 テレビ発祥・浜松」テレビの父・高柳健次郎から今に受け継がれる研究の精神について語った

掲載日	新聞社	面	種別	部局等	教職員名等	記事内容
10/29 10/29 10/31	静岡 日経 読売	朝9 朝6 朝24	◆	工学部/専攻	福田充宏工学部長	ソミックトランスフォーメーションの作業支援ロボット「SUPPOT（サポット）」を使用する産学連携プロジェクトを開始
10/29	静岡	朝16	●		学生 蝦名さん	静岡県市町対抗駅伝、焼津市チームの結団式に選手として参加
10/29	朝日	朝19	◆	発酵とサステナブルな地域社会研究所	横浜竜也副所長ら	登呂遺跡で育てた赤米を使った日本酒造りに挑戦
10/29	中日	朝10	●		留学生、ムラドさんら	浜松北高校で、定時制生徒と交流するイベントに参加
10/30	静岡	朝25	◆	グローバル共創科学部	江口昌克教授	会長を務めた「犯罪被害者支援を巡る有識者会議」の会合にて、犯罪被害者支援推進計画に支援制度を実際に利用した被害者の意見を反映してほしいとコメント

2025年9月

種別表示 ● 教育・学生 ■ 研究 ◆ 地域連携・社会貢献 ▲ その他(管理運営等)(内容によっては、表示以外の種別にも関連のある場合もあります)

掲載日	新聞社	面	種別	部局等	教職員名等	記事内容
09/03	静岡	朝6	▲	人文社会科学部/研究科	楊海英教授	「時評」 政治体制の刷新と信頼される外交の展開こそが国益の最大化につながると解説
09/03	静岡	朝27	▲	防災総合センター	増沢武弘客員教授	外来植物の侵入を防ぐ「種子落としブラシ」についてコメント
09/04	日経	朝35	▲	防災総合センター	牛山素行教授	今後の津波避難におけるポイントについてコメント
09/05	静岡	朝1	▲	防災総合センター	岩田孝仁客員教授	津波災害に備えるための行政の役割についてコメント
09/05 09/06	中日 静岡	朝12 朝12	●		「静大みかんクラブ」学生ら	東京大、京都大の学生らとみかん全国有数の産地である浜松市を訪れ収穫を体験、農家の抱える課題について意見交換会を実施
09/07	静岡	朝14	●		学生 高柳さんら	就職支援財団のワークショップに参加、各業界の仕事について「リアルシゴト図鑑」としてまとめ、高校生らにキャリア教育の授業を実施
09/06 09/07 09/08	静岡 読売 毎日	朝12 朝22 朝19	●	人文社会科学部/研究科	学生	富士市発行の財政の仕組みを伝える読本の作成に脚本担当として参加
09/07	静岡	朝14	◆	人文社会科学部/研究科	井柳美紀教授	女性の政治参画を考えるイベント「議会はあなたを待っているー女性を議会へinしずおか」に進行役として参加
09/07	静岡	朝14	◆	グリーン科学技術研究所	関朋宏准教授	「グリーンサイエンスカフェ」開催、結晶に刺激を与えることで起こる変化について解説
09/08	朝日	朝21	●		静岡大学吹奏楽団	東海吹奏楽コンクールで最高賞受賞 全日本吹奏楽コンクール東海地区代表に選出
09/10	静岡	朝16	◆	教育学部/研究科	村山功教授	委員長を務める、静岡市立高校のあり方を有識者に諮問する検討委員会の第3回会合が開催
09/10	静岡	朝17	●			秋季学位記授与式を開催
09/10	静岡	朝6	▲	人文社会科学部/研究科	白井千晶教授	「時評」 我々の社会は血のつながりにとられない豊かな土壌を持っていることを再認識したいと述べた
09/10	静岡	朝15	▲	工学部/専攻	能見公博教授ら	記者コラム 工学部が開発した超小型人工衛星「蓬莱」について
09/10	静岡	朝16	◆		飯倉清太客員教授	町民が町の将来について考える「函南町未来会議」に講師として参加
09/12	静岡	朝15	●		学生	「311を忘れないin静岡」メンバーとともに有志学生らが街頭募金活動を実施
09/14	静岡	朝20	◆	農学部/専攻	稲垣栄洋教授	著者訪問 著書「雑草教室」に関する取材記事
09/14	中日	朝8	●		将棋部	静岡大将棋部が「トリプルアイズ杯争奪第21回全国対抗将棋大会」に2年ぶりに出場
09/14	読売	朝23	◆	未来社会デザイン機構	内山智尋准教授	静岡大学、読売新聞主催の連続市民講座「時代と地域のチカラ」で「住民自治の可能性を問う」と題し講演
09/15	静岡	朝11	◆		OB上田啓瑚さん 学生ら	静大発ベンチャー「一般社団法人エデュラボ」が台風15号による竜巻被害を受けた牧之原市内でボランティア活動を開始
09/18	毎日	朝17	◆	教育学部/研究科	塩田真吾准教授	鹿児島県教育委員会、鹿児島大と教員の不祥事防止へ研修教材を開発、無償提供を実施
09/18	中日	朝12	◆	工学部/専攻	生源寺類准教授	飯田小の6年生95人を対象に「ロボット講座」を実施
09/19	静岡	朝21	◆	人文社会科学部/研究科	井柳美紀教授	啓発イベント「議会はあなたを待っている」のメインシンポジウムでコーディネーターを務めた
09/20	静岡 中日	朝1,24 朝26	■	工学部/専攻	能見公博教授 学生 松崎さんら	工学部が開発した超小型人工衛星「蓬莱」を国際宇宙ステーションの日本実験棟「きぼう」から宇宙空間に放出、今後は技術獲得に向け実証事件を実施予定
09/20	静岡	朝11	●	教育学部/研究科	白井嘉尚名誉教授	監修を務めた作品展「誰もがワンダフルアート」についてコメント
09/22	静岡	朝15	◆	理学部/専攻	松本正茂教授	アドバイザーとして附属特別支援学校の紙飛行機創作を支援、生徒が大会にて好成績を残し、決勝大会出場予定

掲載日	新聞社	面	種別	部局等	教職員名等	記事内容
09/22	静岡	朝16	●		静岡大学学生防災ネットワーク	「駿府城夏まつり」で防災ゲームのブースを運営
09/23	日経	朝	▲	防災総合センター	牛山素行教授	2024年9月の能登半島豪雨の被害状況に関する情報提供
09/23 09/23 09/25	静岡 中日 毎日	朝23 朝24 朝15	■	工学部/専攻	能見公博教授ら	超小型衛星「蓬莱（STARS-Me2）」打ち上げに関する記者会見を開催
09/24	毎日	朝19	■	農学部/専攻	富永晃好助教	暖冬により果樹に実がなりにくくなる「眠り症」を防ぐ化合物を発見、実用化を目指しクラウドファンディングを実施
09/25	静岡	朝14	●		静岡大学ロボットファクトリー代表 宮崎さん	7年ぶり2度目の最優秀賞に輝いた「レスキューロボットコンテスト」を振り返ってコメント
09/28	静岡	朝13	◆			御殿場市の企業や教育機関等が参加する官民組織「御殿場SDGsクラブ」への参加を公表
09/28	静岡	朝12	●		学生 樋川さん	発案者で実行委員会代表を務めた、若者を中心に静岡の魅力を発見してもらいイベント「アイコンクシズオカ」を開催
09/28	中日	朝14	◆		日誌一幸学長	「イメージング技術の世界に迫る」をテーマに静岡大と中日新聞東海本社が開催する連続講座の開講に際し、講座の狙いや魅力について紹介

2025年8月

種別表示 ● 教育・学生 ■ 研究 ◆ 地域連携・社会貢献 ▲ その他(管理運営等)(内容によっては、表示以外の種別にも関連のある場合もあります)

掲載日	新聞社	面	種別	部局等	教職員名等	記事内容
08/01 08/01 08/09	毎日 日経 静岡	朝15 朝地方 朝23	◆	地域創造学環	OB上田啓瑚さんら	静大発ベンチャー一般社団法人「BOSAI Edulab」が「ユース災害ボランティア基金」の資金調達のためクラウドファンディングを実施
08/01	静岡	朝24	▲	防災総合センター	牛山素行教授	津波避難中の熱中症対策についてコメント
08/02	静岡	朝14	◆	人文社会科学部/研究科	原瑠璃彦准教授	シンポジウム「建築から庭へ、『慶』の精神から未来へ」にて、庭は人が介在するセッションで本領を発揮すると解説
08/03	静岡	朝14	●	人文社会科学部/研究科	学生 王さん	「日中青年代表交流」セミナーの講師を務めた
08/03	読売	朝21	◆	情報学部/専攻	丸山友美准教授	静岡大学、読売新聞主催の連続市民講座「時代と地域のチカラ」で「放送メディアは『時代』とどう向き合ってきたか」と題し講演
08/04	静岡	朝10	■	農学部/専攻	一家崇志准教授ら	オープンキャンパスで茶殻由来の繊維を練り込んだ合成皮革を用いたネームホルダーを披露
08/06 08/10	静岡 中日	朝16 朝12	◆	情報学部/専攻		静大浜松キャンパスで「浜松ITキッズプロジェクト」中学生コースの成果発表会及び小学生コースの開講式を開催
08/07	静岡	朝16	◆	グローバル共創科学部	水谷洋一教授	商業を学ぶ高校生向けの「ビジネスリーダー育成セミナー」の初回講座にて、話し合いを円滑に進める技術「ファンリテーション」を養う講座を実施
08/07	静岡	朝29	●	地域創造学環	学生 宮城さん	県舞台芸術センターSPACにインターンの立場で参加、被爆者への思いを語る
08/09	中日	朝29	▲	防災総合センター	岩田孝仁客員教授	地震への日頃の備えについてコメント
08/10	静岡	朝12	◆			静大浜松キャンパスにて「ひかりと遊ぼう キラピカラボ」を開催
08/10	静岡	朝13	◆			「ぬましんCOMPAS」関連機関が合同で児童生徒らに「わたしたちの未来」をテーマとした公開講義を実施
08/11	静岡	朝11	◆	教育学部/研究科		中高生らに科学教育の普及を図る「トップガン教育システム協議会」が同教育講座を卒業した社会人による講演会を実施
08/13	静岡	朝14	◆	防災総合センター	鈴木款客員教授	中心となり発足したNPO法人「海の環境と生物資源研究会さくらえびラボ」が発足と拠点開設を祝う交流会を実施
08/14	静岡	朝6	▲	防災総合センター	小山真人名誉教授	「時評」 県民に対して県内とその周辺の地震・火山活動への備えの意識を一層高く保ち続けてほしいと述べた
08/14	静岡	朝11	◆			大学生が起業家精神を学ぶ連携講座を浜松キャンパスで開講
08/15	静岡	朝6	▲	防災総合センター	鈴木款客員教授	「時評」 サクラエビについて、気候変化の遠隔相関を注視し、生理学・生態学的調査研究と陸上養殖の取り組みが必要であると述べた
08/20	静岡	朝13	◆	教育学部/研究科	附属浜松中学校	浜松地区中学生ものづくり大会が開催され、中学生が木材加工の技を競った
08/22	静岡	朝12	●	教育学部/研究科	学生	働くことの楽しさを学ぶ「おしごとごっこ体験イベント！」が県立こども病院で開かれ、学生らが「カラフルしおり」の作成を補助

掲載日	新聞社	面	種別	部局等	教職員名等	記事内容
08/22	静岡	朝14	●		学生 安本さん、高山さん、日南さん、曾我さん	「ふじのくに地域・大学コンソーシアム」による大学生出張講座にて、高校生に対して大学での学びや受験勉強の心得を伝えた
08/22 08/22 08/24 08/24	朝日 中日 静岡 読売	朝19 朝12 朝14 朝29	■	情報学部/専攻	村野正景准教授	浜松市博物館の図録を学習した、質問に答える自動対話システム「はまはくAI」を浜松市、民間企業と共同で開発
08/24	読売	朝29	◆	教育学部/研究科	佐藤正志准教授	静岡大学、読売新聞主催の連続市民講座「時代と地域のチカラ」で「身近な公共施設の今後のあり方を考える」と題し講演
08/25	静岡	朝18	■	工学部/専攻	能見公博教授ら	24日午後、静岡大学工学部が開発した超小型人工衛星「蓬莱」が打ち上げられた
08/26	静岡	朝15	●	情報学部/専攻 工学部/専攻	福田充宏工学部長 学生ら	静岡大と浜松医科大の学生が「健康になる環境づくり」を提案
08/30	静岡	朝11	●	工学部/専攻	ものづくりサークル「静岡大学ロボットファクトリー」	8月上旬に開かれた「レスキューロボットコンテスト」で最優秀賞に相当するレスキュー工学大賞ほか、ベストパフォーマンス賞など計4つの賞を受賞

2025年7月

種別表示 ● 教育・学生 ■ 研究 ◆ 地域連携・社会貢献 ▲ その他(管理運営等)(内容によっては、表示以外の種別にも関連のある場合があります)

掲載日	新聞社	面	種別	部局等	教職員名等	記事内容
07/01	静岡	朝25	●		学生サークル「グランディオーズ」	静岡大学生サークル、LGBTQへの接客事例や課題を共有するワークショップを開催
07/03	静岡	朝15	▲	発酵とサステナブルな地域社会研究所		産学官が連携し、静岡市の食文化を発信するガストロノミー協議会で意見交換
07/04	静岡	朝25	▲	人文社会科学部/研究科	井柳美紀教授	参院選の動向 SNSの影響にも注目とコメント
07/06	静岡	朝14	▲	教育学部/研究科	鎌塚裕子教育学部長	大会長を務めた「国際スクールナース学会」を日本初、静岡県で開催
07/07	静岡	朝11	●	情報学部/専攻	学生	学生のアイデアをもとに開発した「ゆあがりプリン」を発売
07/06	静岡	朝13	●		学生	若者の投票率向上を目指し、静岡大生が駅周辺でプロジェクトを実施
07/08	静岡	朝6	▲	防災総合センター	牛山素行教授	「時評」大雨災害に備えて一人一人が日頃から考えておくことが重要とコメント
07/12 07/12 07/16 07/19	静岡 毎日 朝日 中日	朝22 朝23 朝21 朝12	●	人文社会科学部/研究科	井柳美紀教授 政治学ゼミ 学生	静岡大生が参院選に合わせて政治に関するアンケート調査を実施
07/13	読売	朝29	◆	グローバル共創科学部	坪井秀次准教授	静岡大学、読売新聞主催の連続市民講座「時代と地域のチカラ」で「地域で起こすイノベーションとは」と題し講演
07/13	静岡	朝13	◆	教育学部/研究科	芳賀正之教授	「静岡プラモデル大学」で「静岡市はなぜ”模型の世界首都”なのか」と題し講演
07/15	静岡	朝13	◆	グローバル共創科学部		討論会「共創型ステークホルダーズミーティング」を開催
07/18	静岡	朝18	▲	教育学部/研究科	矢野敬一教授	水が貴重な時代の習慣について解説
07/19 07/20	読売 中日	朝26 朝9	◆	教育学部/研究科	塩田真吾准教授	浜松市内中学校でSNS投稿の危険性を学ぶ授業を実施
07/21	朝日	朝	●		静岡大学吹奏楽団	第66回吹奏楽コンクールにて金賞、東海吹奏楽コンクールへの出場が決定
07/22	静岡	朝11	◆	未来社会デザイン機構	岸本道明客員教授	委員長を務める藤枝市「行政サービス評価委員会」の活動を評価
07/24	静岡	朝13	◆	グローバル共創科学部	内山智尋准教授 学生	沼津の古民家「まるのば」をフィールドワークの拠点として活用開始
07/25	静岡	朝14	●		学生	「サマー献血キャンペーン」で献血を呼びかけ
07/29	静岡	朝18	◆	教育学部/研究科	鎌塚裕子教育学部長	静岡市男女共同参画審議会の副会長に選出
07/30	静岡	朝1	▲	人文社会科学部/研究科	井柳美紀教授	議員の呼称の変更についてコメント
07/30	静岡	朝6	▲	防災総合センター	岩田孝仁客員教授	「時評」地球温暖化、地球規模の気候変動について解説
07/30	静岡	朝13	◆	教育学部/研究科	藤井基真准教授	大災害時の企業の防災を学ぶ「越境学習ワークショップ」を初開催
07/30	静岡	朝28	■	工学部/専攻	能見公博教授ら	静岡大学工学部が開発した超小型人工衛星「蓬莱」が8/21に打ち上げ
07/31	静岡	朝28	▲	防災総合センター	牛山素行教授	7/30に発令された津波警報を受けた避難時、暑さをしのげる避難所に移動するなど避難者個々の判断が求められたとコメント
07/31	静岡	朝29	▲	防災総合センター	岩田孝仁客員教授	遠地で発生した地震による津波についてコメント
07/31	静岡	朝16	▲		山本義彦名誉教授	企画展「学生寮はどう変わってきたか」を静岡大で開催

2025年6月

種別表示 ● 教育・学生 ■ 研究 ◆ 地域連携・社会貢献 ▲ その他(管理運営等)(内容によっては、表示以外の種別にも関連のある場合もあります)

掲載日	新聞社	面	種別	部局等	教職員名等	記事内容
06/01 06/02	読売 静岡	朝22 朝11	■	情報学部/専攻	森田純哉教授ら	地域と調和したデジタル社会の構築などに取り組む「静岡大デジタルソーシャルトラスト研究所」が「本 当に信じられる情報」について考えるシンポジウムを開催
06/02	中日	朝8	■	教育学部/研究科	塩田真吾准教授 塩田研究室	ヤマハと共同で余暇の多様な楽しみ方を紹介するウェブサイト「人生を楽しむための余暇図鑑」を開発し 公開
06/03	静岡	朝15	●			浜松キャンパスにて恒例の新入生歓迎駅伝大会を開催、学生、卒業生、教職員チームが力走 今年は交流 のある浜松医科大学の学生らが初参加
06/04	朝日	朝17	▲	人文社会科学部/研究科	本庄淳志教授	会長を務めるカスタマーハラスメント防止対策協議会で条例骨子案を公表
06/05	中日	朝10	▲	防災総合センター	岩田孝仁客員教授	能登半島・熊本地震に学ぶ防災講座で講師を務める
06/05 06/06	静岡 中日	朝5 朝26	◆		日詰一幸学長	静岡県、静岡大、静岡県立大、浙江大学が大学発スタートアップの交流や育成で協力する覚書を中国・浙 江省で締結
06/06	静岡	朝26	▲	人文社会科学部/研究科	戸部健教授 松本和明教授	人文社会科学部教員でつくる「アーカイブズ委員会」 旧制静岡高校時代の戦時下の学校を伝える資料保存・発信に力を入れる
06/06	日経	朝地方	■			静岡大スタートアップ「S-Bridges」、酵素を使用し茶葉や茶殻から未利用タンパク質などを抽出して全 量活用するシステムを提供
06/08	日経	朝11	■	工学部/専攻	小野篤史教授	金についてのコラムで金の超微粒子で作ったカラーフィルムを紹介
06/08	静岡	朝1	▲	人文社会科学部/研究科	上藤一郎教授	国勢調査員の不足についてコメント
06/10	静岡	朝29	▲	防災総合センター	岩田孝仁客員教授	防災庁の地方拠点誘致についてコメント
06/11	静岡	朝6	▲	人文社会科学部/研究科	楊海英教授	『時評』中国人留学生の受け入れについてコメント
06/12	日経	朝地方	▲			東海・北陸の卒業生活躍ランキングで10位
06/15	静岡	朝20	■	工学部/専攻	能見研究室	超小型衛星「Stars-Me2(蓬莱)」今年夏ごろ打ち上げ予定
06/15	静岡	朝8	●	グローバル共創科学部	立花由美子講師	アート思考を学ぶ必修科目「アートシンキング」の紹介
06/16	静岡	朝19	▲	教育学部/研究科	村越真教授	野外活動教育でのリスク管理についてコメント
06/17	静岡	朝6	▲	人文社会科学部/研究科	白井千晶教授	『時評』性暴力の根絶と被害者支援についてコメント
06/17 06/18 06/18 06/19 06/19 06/20 06/20	静岡 静岡 静岡 静岡 読売 朝日 毎日	朝24 朝5 朝16 朝28 朝23 朝19 朝17	▲			静岡大・浜医大の連携協議会が1年ぶりに再開 協議を続行
06/19	静岡	朝13	■	農学部/専攻	本橋令子教授	グリーン科学技術研究所「グリーンサイエンスカフェ」開催 里芋の特徴や古来人との関わりについて解説
06/19	静岡	朝16	▲	教育学部/研究科	村山功教授	委員長を務める静岡市立2高校の在り方検討委員会の会合を開催
06/20	静岡	朝14	■			産学官連携で進める駿河湾・海洋DX先端拠点化計画のキックオフセレモニーを開催
06/21	静岡	朝11	■	発酵とサステナブルな地域社会研究所	大原志麻教授 丑丸敬史教授	「家康公クラフト」を徳川宗家19代当主に初めて献上
06/22	静岡	朝16	▲			経済産業省の2024年度大学発ベンチャー数調査で全国22位(56社)
06/23	朝日	朝17	●		陸上競技部	全日本大学駅伝対校選手権大会の東海地区選考会で総合7位
06/24	読売	朝22	■	情報学部/専攻	地域連携推進室	行政などのオープンデータを分析して防災ツールのアイデアを競うコンテストを開催
06/24	朝日	朝21	▲	グローバル共創科学部	須藤智教授	心理学の観点から物の使いやすさの研究に取り組む
06/25	静岡	朝14	●		よさこいサークル「お茶ノ子祭々」	「茶ノ国祭り」でパフォーマンス 踊り衣装の着付け体験も好評
06/28	読売	朝28	◆		日詰一幸学長	静岡大と読売新聞の連続市民講座「時代と地域のチカラ」狙いを語る
06/28	静岡	朝23	▲	人文社会科学部/研究科	井柳美紀教授	インターネットを使った選挙活動についてコメント

2025年5月

種別表示 ● 教育・学生 ■ 研究 ◆ 地域連携・社会貢献 ▲ その他(管理運営等)(内容によっては、表示以外の種別にも関連のある場合もあります)

掲載日	新聞社	面	種別	部局等	教職員名等	記事内容
05/01	静岡	朝12	◆	グローバル共創科学部	学生 柳岡さん	大学生が企画～制作した「しぞーかわかもの図鑑」をふじのくにNPO活動支援センターが発行
05/01	静岡	朝18	▲	防災総合センター	岩田孝仁客員教授	水田などの低地を宅地に転換するリスクについて解説
05/04 05/14 05/14	静岡 静岡 朝日	朝14 朝14 朝17	■	教育学部/研究科	塩田真吾准教授 塩田研究室	ヤマハと共同で余暇の多様な楽しみ方を紹介するウェブサイト「人生を楽しむための余暇図鑑」を開発し公開
05/04	静岡	朝20	▲	人文社会科学部/研究科	山本義彦名誉教授	「憲法を考える市民の集い」で護憲運動の重要性を訴え
05/06	静岡	朝1	▲	人文社会科学部/研究科	横田宏樹教授	シズオカKAGUメッセ中止と今後の静岡家具復権についてコメント
05/06	静岡	朝4	▲	防災総合センター	岩田孝仁客員教授	『時評』南海トラフ巨大地震の新たな被害想定の発表についてコメント
05/06	静岡	朝12	◆	教育学部/研究科	子どもレジリエンス研究所 小林朋子教授	著書「立ち直る力を育てる本」出版を記念して県内の教職員を対象に子どもたちのレジリエンスを高める重要性についての講演会を開催
05/11	静岡	朝14	▲	教育学部/研究科	小林朋子教授	静岡県教育委員会が小中学校での普及を図る「SEL」(対人スキルや感情コントロール術を育むプログラム)の活用を促す
05/11	読売	朝25	▲		静岡大学吹奏楽団	新入生を交えた合奏などの練習を開始 今年度活動方針は「響」
05/13	静岡	朝27	▲	人文社会科学部/研究科	山田健講師	地方自治体の行政運営の見地から、賀茂地域の広域ごみ処理計画頓挫の懸念についてコメント
05/14 05/15	静岡 中日	朝15 朝10	◆			「浜松ITキッズプロジェクト」中学生コースが浜松キャンパスで開講
05/15	静岡	朝6	▲	防災総合センター	小山真人客員教授	『時評』火山灰警報・注意報の意義と問題点を解説
05/15	読売	朝5	■	創造科学技術研究部	鈴木利幸特任准教授	駿河湾産サクラエビと台湾産サクラエビの遺伝的な交流についてコメント
05/18 05/19	静岡 中日	朝11 朝10	◆			日本学士院・静岡大共催の公開講演会を開催
05/20	静岡	朝25	▲	防災総合センター	鈴木款客員教授	『時評』大気中のCO ₂ 濃度の急激な増加について解説
05/23	静岡	朝11	▲	情報学部/専攻	笹原恵教授	国内のジェンダー格差の現状について講演
05/24	静岡	朝12	◆	グローバル共創科学部	学生	地域課題解決を目指してアイデアを提案する「イノベーション・コンサルティング」の現地ヒアリングを実施
05/25	静岡	朝14	◆		棚田研究会	千榎棚田(菊川市)のオーナー登録者による田植えを指導
05/26	中日	朝10	◆	情報基盤センター	長谷川孝博教授	静岡県警より「サイバー犯罪対策テクニカルアドバイザー」を委嘱される
05/26	中日	朝9	●	情報学部/専攻	遊橋裕泰副学部長	2027年度より行動情報学科でコンテストの成績や自己アピールの動画を取り入れた総合型選抜「アチーバー(達成者)人材入試」を開始
05/27	静岡	朝26	●	人文社会科学部/研究科	学生 小長谷さん	選挙啓発イベントで他大学生らとパネル討論
05/27	朝日	朝15	▲	人文社会科学部/研究科	井柳美紀教授	鈴木県政の今後についてコメント
05/29 05/31	静岡 朝日	朝5 朝21	◆	農学部/専攻	松本和浩教授	静岡県が始動したアボガドの産地化プロジェクトに関し、静岡県の気候特性が国産アボガド発祥の地としてブランド化を進める上で優位性があるとコメント
05/31	静岡	朝25	▲	防災総合センター	岩田孝仁客員教授	自治体による避難所の備蓄拡充についてコメント

2025年4月

種別表示 ● 教育・学生 ■ 研究 ◆ 地域連携・社会貢献 ▲ その他(管理運営等)(内容によっては、表示以外の種別にも関連のある場合もあります)

掲載日	新聞社	面	種別	部局等	教職員名等	記事内容
04/01	静岡	朝10	▲	防災総合センター	岩田孝仁客員教授	防災対策に関係した国・自治体の支援策の必要性についてコメント
04/02	静岡	朝14	◆			産学官連携で静岡市の食文化を発信する「静岡ガストロノミー協議会」発足式参加
04/02	静岡	朝17	▲		静岡県地学会	県内各地の地学スポットを紹介する「しずおか地学(ジオ)図鑑②」を発行
04/03	静岡	朝26	◆	防災総合センター	北村晃寿教授	熱海市の土石流発生前に盛り土内の泥岩塊が崩壊する「スレーキング現象」が起き盛り土の強度が低下していた可能性があるとの研究結果を発表
04/03	静岡	朝8	◆	工学部/専攻 グローバル共創科学部	関根惟敏准教授 芳賀仁准教授 青木憲治准教授	静岡大イノベーション社会連携推進機構と浜松いわた信用金庫による令和6年度産学連携賞表彰式で静岡大の研究者3人が受賞
04/08	静岡	朝5	▲	人文社会科学部/研究科	川瀬憲子教授	ミニ統一地方選についてコメント
04/09	静岡	朝6	▲	防災総合センター	牛山素行教授	『時評』降水量と災害危険性の関係についてコメント

掲載日	新聞社	面	種別	部局等	教職員名等	記事内容
04/11	朝日	朝12	▲	人文社会科学部/研究科	鳥畑与一名誉教授	オンラインカジノサイトの実態についてコメント
04/29	日経 静岡 読売	朝地方 朝15 朝23	◆	マリンインフォマティクス研究機構		静岡大と静岡理工科大が海洋データの研究に取り組む「マリンインフォマティクス研究機構」を共同設置
04/13	静岡	朝1	▲	人文社会科学部/研究科	井柳美紀教授	静岡市議会の女性議員の広がりについてコメント
04/14	静岡	朝6	▲	学生支援センター	宇賀田栄次教授	『想考』学生が地域住民と共に課題解決を考える活動の展開について紹介
04/15	静岡	朝9	▲			静大発ベンチャーN&Vホールディングスがベトナムで冠婚葬祭事業に参画 ゲン社長が静大留学を経て起業
04/16	朝日	朝11	▲	農学部/専攻	稲垣栄洋教授	『耕論 植物という存在』雑草の生存戦略について解説
04/17	静岡	朝17	▲	教育学部/研究科	小和田哲男名誉教授	徳川みらい学会会長として関ヶ原の戦いに関する新説について講演
04/17	日経	朝地方	■	教育学部/研究科	塩田真吾研究室	ヤマハと共同でウェブサイト「人生を楽しむ余暇図鑑」を発表 学生をターゲットにスマホに頼らない余暇の過ごし方を伝える
04/18	静岡	朝13	▲	情報学部/専攻	笹原恵教授	教員の男女格差についてコメント
04/18	毎日	朝15	◆		日詰一幸学長	静岡大と東海大静岡キャンパスが海洋DX人材育成などに関する包括連携協定を締結
04/19	静岡	朝16	▲		日詰一幸学長	会長を務める「第7次焼津市総合計画等審議会」で初会合
04/20	静岡	朝1	▲	教育学部/研究科	小南陽亮教授	静岡県「森の力再生事業」について、同事業評価委員長としてコメント
04/22 04/26	静岡 読売	朝27 朝20	●	情報学部/専攻	遊橋裕泰副学部長	2027年度より行動情報学科でコンテストの成績や自己アピールの動画を取り入れた総合型選抜「アチーバー(達成者)人材入試」を開始
04/22	中日	朝26	◆		東海・信州 国立大学連携プラットフォーム(C ² -FRONT)	博士号取得者の活躍を協議する「博士人材の活躍促進に係るコンソーシアム」を発足 経済団体や官公庁と共に協議
04/23	静岡	朝26	◆	情報学部/専攻	村野正景准教授	大阪・関西万博のホンジュラスパビリオンで民間企業と共同で同国の世界遺産「コパン遺跡」を3Dで疑似体験できるコーナーを提供
04/25	毎日	朝17	◆	農学部/専攻	藤枝フィールド 富永晃好助教	藤枝市と共同で進めるフジの新品種開発過程で、フジとクマバチとの新たな共生関係を発見
04/26	日経	朝35	▲	防災総合センター	岩田孝仁客員教授	気象庁が新たに導入する「火山灰警報・注意報」についてコメント
04/29	静岡 読売 日経 毎日	朝17 朝23 朝25 朝16	▲	教育学部/研究科	田中秀幸名誉教授	春の叙勲 瑞宝中綬章